

審議結果（賛否の分かれた議案）

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

議案名		議員名（上段は会派…正式な会派名は12ページ）																審議 結果	
		自		公			至		清風	住	改	自ク	清	緑	瑞	溪	樹		共
		小山	尾作	青山	福島	小川	吉岡	森	木原	谷	近藤	竹嶋	島	上野	小池	高橋	小野		大坪
町提出	国民健康保険条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	可決
	平成17年度一般会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議員提出	議員定数と議員報酬を検討する調査特別委員会設置	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	議員定数条例改正	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	否決
	オリンピック東京招致決議	○	○	○	○	○	退	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	可決

議会・委員会活動日誌

については、本文中で内容を紹介しています。

7月

- 4～6日 厚生文教常任委員会視察（北海道網走市・幕別町）
- 12日 総務常任委員会協議会（管外調査視察報告書について）
- 13日 議会だより編集委員会
基地対策特別委員会
- 21日 議会だより編集委員会
- 27日 議会だより編集委員会

8月

- 2日 正副議長、基地対策特別委員会正副委員長が、防衛庁などへ横田基地の軍民共用化反対などの要望書を提出
- 10日 議会活性化についての視察受け入れ（京都府精華町）
- 12日 全員協議会（第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議について）、議会運営委員会
- 25日 平成18年第1回瑞穂町議会臨時会
議会運営委員会

9月

- 6日 本会議
- 7日 本会議、交通環境対策特別委員会協議会（管外調査視察について）
- 8日 本会議、基地対策特別委員会協議会（管外調査視察について）
- 11日 決算特別委員会
- 12日 決算特別委員会
- 13日 決算特別委員会
- 15日 総務常任委員会
- 19日 産業建設常任委員会
- 20日 厚生文教常任委員会
- 22日 議会運営委員会
- 26日 本会議
- 29日 議会だより編集委員会

臨時議会を開催

～オリンピック東京招致決議を可決～

第1回臨時会が8月12日（土）に開催されました。今回の臨時会は、木原議員、竹嶋議員、島議員、高橋議員、小野議員の5名から召集要求があり、開催されたものです。



8月12日に開催された臨時会での起立採決

臨時会は、議員10名が提案した「第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議」を審議するために開催されました。提案議員からは、「6月議会において、すでにオリンピック東京招致決議を否決しているが、その時点では、都などから詳しい計画案が示されていないから、その後、勉強会を開くなど検討した結果、瑞穂町議会として決議する必要がある」といった趣旨の提案理由がありました。審議の後、森議員から賛成討論が、谷議員、大坪議員からそれぞれ反対討論が行われ、起立採決の結果、賛成多数（賛成12名）で可決しました。なお、「このような議案の採決には、かわりたくない」との理由で、吉岡議員は退席しました。

各議員の賛否は11ページに記載

第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議（抜粋）

提出議員：木原 武雄 尾作 武夫
青山 晋
賛同議員：竹嶋 久雄 島 英之
福島 千恵子 上野 勝
高橋 征夫 小野 芳久
小川 龍美

この東京招致は、英知と創意工夫を結集し、東京、日本、そして次代を担う青少年の未来を切り開くことを目指している。しかも、開催3年前には多摩地区を中心とした東京多摩国体が開催され、オリンピック及びパラリンピックと連動して、いずれの大会も財政力及び都市力ですばらしいものになるものと確信する。

よって、瑞穂町議会は、ここに未来を担う子どもたちや若人に夢と感動を与える世界平和の祭典、オリンピック及びパラリンピックの東京招致を確実にし、実現するよう強く希求する。

以上、決議する。

議員から提出議員への質疑（抜粋）

- Q** 6月議会で、同様の決議が否決されたばかりだが、
- A** 議会後に勉強会を開き、そこで都から概要等の説明を受け、考えを新たにしました。
- Q** 前回の決議案と比べ、「横田基地の軍民共用化は絶対認められない。」という文言がそっくり抜けているが、
- A** 都のオリンピック招致部局が、軍民共用化については一切考えていないと明言した。